

【氏名】 高橋 利治 (TAKAHASHI Toshiharu) 東京都出身	
【現職】 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 兼任講師 東京都中小企業振興公社ほか公的機関経営改善アドバイザー ウィッシュナビ コンサルティング代表	
【学生へのメッセージ】 MBA 特別プログラムで「経営診断実習 I, II」を担当致します。どうぞよろしくお願い致します。 本実習では実際の中小企業を診断して、その経営課題を抽出し適切な解決策を提案するプロセスを学びます。診断実習には社会人として身に着けた専門知識や技能に加えて、中小企業診断士試験の勉強で習得した知識、それにイノベーション・マネジメント研究科授業での新たな学びなどを総動員して臨みます。 また実習では、多様なバックグラウンドを持つチームメンバーとの協働、論理的思考に基づいた課題発見と解決策提案を重視します。リアル企業の課題解決は簡単ではありませんが、試行錯誤をしながら得た気づきや他メンバーと意見を交わし多角的な視点を身につけることは、皆さんの今後のキャリアに必ずや大きな財産となるでしょう。 共に学び共に議論して、共に成長しましょう。	
【専門分野】 経営改善、生産管理、経営戦略・事業計画策定	
【担当科目】 経営診断実習 I、経営診断実習 II	
【主な経歴】 1985 年 慶應義塾大学 法学部法律学科卒業（法学士） 1985～2017 年 ソニー株式会社および関連会社に勤務 ・音響、通信機器事業の経営管理、生産管理、経営企画業務 ・米国販売会社で通信機器製品のマーケティング業務 ・携帯端末事業の経営管理、開発管理業務 ほか 2018 年 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科修了（経営管理修士） 2018 年～現在 ・法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 経営診断実習 特任講師 ・中小企業の経営改善、生産改善支援 ・東京都中小企業振興公社の事業承継・経営改善アドバイザー ・東京商工会議所の補助金申請、経営計画策定相談員 ・東京都中小企業団体中央会の企業向け経営改善支援、組合向け戦略策定支援	
【主な研究業績/社会的活動】 ・「外国人労働者の採用制度の活用・支援マニュアルの研究開発」（平成 30 年度 中小企業診断協会「調査・研究事業」）プロジェクト活動の参画と報告書共同執筆	

[所属学会・団体]

事業協同組合 neconote（理事）

[資格・表彰]

- ・ 中小企業診断士（経済産業大臣登録）
- ・ 認定経営革新等支援機関（中小企業庁認定）
- ・ 2017 年度法政大学専門職大学院 優秀プロジェクト選考会 努力賞